

小学生バドミントンフレンドリー交流大会 | 競技規則

はじめに

担当審判員が試合についての進行・競技規則等に関して全権をもちます。フェアプレーを大原則に安全で且つ楽しい大会を目的としています。試合前後のあいさつは必ずおこない、スポーツmanshipに則り、楽しくプレーしましょう。

試合に関すること

- 服装は必ず動きやすい運動着を着用してください。普段の教室で着用しているものまたは学校の体育着でも可とします。
- タイムテーブルに基づき、場内アナウンスをいたしますので、呼ばれた選手は1階選手待機所に集合してください。
- 試合の進行状況によっては、タイムテーブルの時間が前後する場合がありますので、なるべく競技場内で待機してください。
- 試合の際、付添人として保護者1名のみコート内へ入場を許可します。
- 試合中、選手、審判、付添人1名、大会関係者以外はコートに入ることはできません。
- サービスコートの位置間違いなどは、担当審判員が判った時点で試合に支障がないよう修正の指示をします。
- その他、試合細部については各コートの担当審判員が決定します。
- プレー中にケガや事故があった場合、担当審判員またはお近くのスタッフまでお知らせください。
- 弃権される場合、大会本部にお申し出ください。
- 不測の事態が生じた場合は、主催者側の判断により試合を中断させていただく場合がございます。

審判

- 仙台市バドミントン協会より派遣。
- 担当審判員は1コートにつき1名。
- 線審はセルフジャッジをお願いいたします。
- 試合の終わった選手は、試合をしたコートの得点板係をお願いします。

得点・対戦方法

- 3ゲーム(15ポイントデュースなし)を行い、2ゲーム先取した方の勝利とします。
- 試合は、予選リーグ戦後各順位トーナメント戦（それぞれ男女別）でおこないます。（参加者数により変更あり）
- どちらかが8ポイントに達した時点で、エンドを替えます。

サービス

- 試合前にトス（じゃんけん）をして勝った方からサービスを行います。※エンドの選択は行いません。
- サービスは競技規則に準じて行います。ただし、著しく規則を逸脱している場合は、担当審判より注意をします。

その他

- 原則、観戦は2階で行ってください。選手は1階待機所でも可能とします。
- 競技場に入る際は室内用シューズに履き替えてご入場ください。
- 試合に付添う場合は、選手が試合のコールをされた後にそれぞれのコートに入ってください。
- 器物等を破損した場合はすみやかに大会本部にご連絡ください。

大会中止規程について

下記の事由により、大会の開催、継続が困難であると判断した場合は、主催者は大会の中止または大会途中の中止を決定します。参加料については、中止を決定した時点までに生じた費用等を勘案し、返金の有無および金額、方法等を決定いたします。

- 気象警報発令時
 - 地震、風水害、事件事故、疫病などが発生した場合
 - 大会開催日が、宮城県または仙台市から発出されるイベント中止もしくは自粛要請の期間に該当する場合
 - その他、安全な開催が困難であると主催者が判断した場合
- ※大会中止の場合は速やかに施設ホームページで発表します。